

平成二十六年 厄年は 災難にあわないように身を慎む 人生の大切な節目の年です

厄年一覧 平成26年

	男(数え年)	女(数え年)
前厄	24歳 平成3年生	18歳 平成9年生
本厄	25歳 平成2年生	19歳 平成8年生
後厄	26歳 平成元年生	20歳 平成7年生
前厄	41歳 昭和49年生	32歳 昭和58年生
本厄	42歳 昭和48年生	33歳 昭和57年生
後厄	43歳 昭和47年生	34歳 昭和56年生

男42歳 女33歳は大厄です  
 この他 昭和29年生まれ(還暦・61歳)の男女共に厄年  
 女の36歳・昭和54年生まれは前厄  
 同 37歳・昭和53年生まれは本厄  
 同 38歳・昭和52年生まれは後厄に当たります

厄払いのご祈禱は 健康長寿の靈験あらたかな 岩津天満宮で

岩津天満宮 水掛け牛  
 天神様のお使いの神牛が年毎の恵方を指し示します。  
 願い事を唱えながら、神牛に水を掛けてください。水掛け牛は余香殿前です。



岩津天満宮平成二十六年 節分祭で厄落とし 年男年女募集

今年本厄を迎える、昭和四十八年生まれの男性及び、昭和五十七年生まれの女性の方、健康長寿の靈験あらたかな岩津天満宮の「節分祭」で厄落としをいたします。

参加ご希望の方は二月二十日までに岩津天満宮社務所へ応募ください。  
 ◎参加料／二〇、〇〇〇円



観梅は梅の名所 岩津天満宮へ 梅まつり

早咲きの梅は、お正月頃から。本格的には二月の半ば頃から、岩津天満宮の境内は紅梅白梅が咲き乱れ、馥郁とした梅の香りに包まれます。  
 信仰と眺望の霊山・岩津天神の境内に咲く、靈氣と力が宿る梅の花からは非、運気を授かってください。

毎月25日 合格祈願特別祈禱  
 毎月1日・15日 病氣平癒特別祈禱

1日(水)	歳旦祭
2日(木)	筆始め祭
3日(金)	元始祭
4日(土)	進学祈願大祭
5日(日)	
7日(火)	昭和天皇祭遥拝 若菜祭(七草)
9日(木)	白太夫社例祭
11日(土)	進学祈願大祭
12日(日)	御粥祭
13日(祝)	進学祈願大祭
18日(土)	進学祈願大祭
19日(日)	
25日(土)	初天神祭
26日(日)	正五九初天神特別祈禱
3日(月)	節分祭
4日(火)	初午祭(稲荷社祭)
11日(火)	紀元祭
2月上旬から3月中旬「梅まつり」	
17日(月)	祈年祭
23日(日)	崇敬会大祭
25日(火)	梅花祭
2日(日)	誕生講社大祭
21日(金)	春分の日 春季皇霊祭遥拝
25日(火)	例祭・茶会
3日(木)	神武天皇祭遥拝
6日(日)	清明祭(新入学合格感謝祭)・茶会
29日(火)	昭和祭
5日(月)	こどもの日まつり
25日(日)	お田植祭 耄初祭
■正五九参り特別祈禱・進学祈願大祭	
25日(水)	御誕辰祭(菅公御誕生日)
29日(日)	夏越しの祓い・輪くぐり神事 大祓式
18日(金)	長七忌・道具供養祭
25日(月)	献燈祭
8日(月)	秋思祭(仲秋の名月)
13日(土)	敬老祭
23日(火)	秋分の日 秋季皇霊祭遥拝
25日(木)	抜穂祭
28日(日)	■正五九参り特別祈禱・進学祈願大祭
17日(金)	神嘗祭遥拝 神嘗奉祝祭
26日(日)	筆まつり 献書展(25日・26日)
3日(月)	学業講社大祭 明治祭
15日(土)	七五三祭
25日(火)	新嘗祭
23日(火)	天長祭(天皇誕生祭)
25日(木)	しまい天神(納め天神) 大祓式
31日(水)	除夜祭



1月 毎月25日は天神様の日「月次祭」

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

岩津天満宮御祭事予定 平成二十六年 皇紀二六七四年 甲午(きのえうま)

正月元旦 天神様に新しい年の無事息災を祈る歳旦祭に始まり 春夏秋冬を経て 大晦日の除夜祭で岩津天満宮の一年は終わります 平成二十六年も岩津の天神様の御加護を頂き 辛多き一年となることをお祈り申し上げます

